

体協スポーツニュース

スポーツ広報委員会

平成30年
2月号
Vol. 33

地域社会との共存を大事に

新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

平素は、当協会の活動に対し温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年の行事等では、皆様の御協力により、大盛況のもとに開催することが出来ました。重ねて御礼申し上げます。

さて、東京オリンピックとパラリンピックの開催が二〇二〇年に決定し、現在、日本のスポーツ界は空前のオリンピックブームに沸いております。もちろん、この塩竈市内にも優秀



な成績を上げている選手や、これから伸びるであろう選手がたくさんいます。また、役員の方も頑張っております。選手には、現状に甘んじることなく、ハングリー精神を持って、貪欲に世界を目指して頂きたいと思っております。

当協会は生涯スポーツの一環として活動しており、体育協会の発展は地域社会との共存なくして、成り立つことはできません。これからも地域との交流を深めていきたいと思っております。また、当協会には歴代の会長をはじめ多くの皆さんが築きあげた歴史があります。活動路線を継承しながら日々前進して行くためには、各加盟単位協会の皆様の御支援と、塩竈市の協力が不可欠ですので、今後も、ご支援のほどお願い致します。

来年度は新たに五期目の指定管理を受託して、五年間契約となります。また、体育協会の役員改選の年にもあたります。各加盟単位協会のご支援を経て新組織体制を整備し、新たな気持ちで運営をして参る所存であります。

最後に皆様のご健勝とご家族の益々のご発展をお祈りし新年の挨拶とさせていただきます。

塩竈市体育協会会長 志賀重信

集え！元気な塩竈っ子！

塩竈市
アフタースクール
事業
わくわく遊び隊

さて、皆さんは「わくわく遊び隊」をご存知ですか？



☆「わくわく遊び隊」とは☆

放課後の子どもたちの安全安心な居場所をつくることを目的とし、小学1年生～3年生を対象に、各学校を利用して、基本の運動要素(投げる・走る・跳ぶ)を取り入れたレクリエーション活動及び地域文化や地場産業などの体験型学習活動を行います。普段、遊んでいる鬼ごっこや縄跳びはもちろん、バドミントンやサッカー、体操など、その競技に携わっている専門の講師による指導もあります。

☆「わくわく遊び隊」に参加すると☆

習い事は一つのことを集中して突き詰めていきますが、そこに到達する前に色々なことにチャレンジできます。

異学年と一緒に運動することで縦のつながりも出来き、学校での顔見知りも一気に増えます。



☆「わくわく遊び隊」の魅力☆

多種多様な競技に触れることによって、身体を動かすことの楽しさを知り、スポーツに興味を持ち、スポーツを始める動機付けにもなります。

子どもの運動能力・体力低下が叫ばれている今、何とかしたいと思っている大人は、たくさんいますが、当の子ども達が楽しんで運動できなければ長くは続かないのです。子ども達が仲良く楽しく運動出来て、身体を動かすことの素晴らしさを見だし、運動能力・体力向上に発展していく。わくわく遊び隊には、そんな力があるのです。

おらほの☆お元気さん



阿部 磯雄さん(89)

特に決まったスポーツをしてきたわけではないが、若い頃から身体を動かす事や、他の人と話をするのは好きだったので、毎日ウォーキングをしています。また、趣味としては自宅の庭に大きな石や植木を配置して庭いじりを楽しんでます。

平成八年十一月の温水プールオープン当初から、更なる体力づくりを目的としプールに通っていくうちに泳ぐ事が楽しくなりました。

塩釜マスターズクラブに所属し、仲間と色々な大会に出場し、他のチームの人との出会いや、日頃練習の成を發揮しメダルを獲ったり、ねんりんピツクの出場選手に二度も選ばれ、好成績を残したことはとても印象深く、自分の誇りでもあります。

しかし、一昨年足に大怪我をしてしまい半年以上プールに通えなかった時期があり、楽しい人生を過ごすために自分を大事にすることが大切だと実感しました。再びプールで泳ぐことができて、今では一番の楽しみとなつています。

これからも楽しく長く水泳を続けられるよう頑張ろうと思えます。

一年の締めくくり



平成29年12月30日(土)、尚武殿一森山道場において、宮城県剣道連盟月例稽古会が行われました。

始めに塩釜神社による修祓で身も心も清め、また平成30年も怪我等無く稽古に励めるよう、お祓いもいただきました。更に、野口権宮司より立派な人間を創るように挨拶をいただいた後、稽古が始まりました。

宮城県剣道連盟よりおいでいただいた、小澤会

稽古で汗を流す

宮城県剣道連盟
月例稽古会



長や剣道範士8段の遠藤先生をはじめとする諸先生方に、1時間半、気合いの入った稽古をして頂きました。

月例稽古会は、毎月宮城県内各地で行われており、今回も約70名の剣道愛好家の皆さんが参加しました。普段、顔を合わせることの少ない先生方や、年配の先生方もおられ、その強さに圧倒されながらも、皆、己を奮いたたせ、寒さをふき飛ばし、気と気がぶつかり合う熱い戦いを交わしました。

最後に遠藤先生から「攻めの無い剣道は剣道ではない」と諭され、攻め合いの剣道を心掛ける様ご指導いただきました。

なお、塩竈剣道連盟では、少年少女の剣道育成を毎週火、木曜日の18:00~20:00まで尚武殿一森山道場において行っています。剣道は生涯修業という言葉が一番合うスポーツだと思います。一度足を運んで見て下さい。

(塩竈剣道連盟:太田廣幸、千田美津江)



去年の自分に打ち勝つ!

第十四回水泳記録会

毎年、一月の恒例となりました、塩釜市体育協会主催の「水泳記録会」は、平成三〇年一月二十八日で十四回を迎えることが出来ました。今年は新たに二〇〇m個人メドレーを種目に加えての開催となります。

大雪の跡が残る中、塩竈市内の参加者はもちろん、県南県北から三〇団体以上の参加者が集い、下は五歳から上は八十九歳までの幅広い年代の方々が賑わいました。多くの方は複数回参加の方が多く、「今年最初の水泳記録会に参加し、自己ベストを更新したい。」との意気込みが多数聞かれました。

午前のレースは五〇mの競技を中心に、午前最後の種目となる「チャレンジタイム」では、ピツタリ賞の該当はなかったものの、おしこつたで賞がでて大いに盛り上がりました。



又、午後のレースは今年より新たに加わった二〇〇m個人メドレーの競技から開始し、二十五m、一〇〇mの順で競技が進んで行きました。

その中で、今回、唯一の未就学児で出場した塩釜ジュニアスイミングクラブ所属の青山礼磨くん(五歳)は、初めての大会出場場でタイムを計測するのも初めてとの事でしたが、日頃の練習の成果を発揮し、出場した全三種目を力強く泳ぎ切りました。泳ぎ切った後は達成感に満ち溢れ、「楽しかった。また練習を頑張りたい。」と笑顔で話してくれました。

この水泳記録会は、今回一六〇名以上の申し込みがあり五〇〇種目以上の種目で力泳を見ることができました。そして、競技の間には多くの参加者同士の交流が見られ、色々な地域のスイマーと情報交換ができることも、この大会の魅力の一つです。

今年も塩釜市体育協会の功労賞・功績賞の受賞者が発表されました。例年よりも多くの受賞者がいたこと、大変うれしく思います。受賞した皆様、本当におめでとうございました。これを励みに、更に高みを目指して、精進してほしいと思います。

編集後記

編集・発行

特定非営利活動法人 塩釜市体育協会
塩竈市温水プール(ユープル)内

住所 〒985-0006 宮城県塩竈市字杉の入裏 39-173

電話 022-363-4501 FAX 022-366-0281

E-MAIL pool@np-shiogama-taikyo.or.jp

塩釜市体育協会

検索

